

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第11号）のトピックス

****流行警報発令中****

- 7週(2月13日～19日)のインフルエンザ患者報告数は 17,200人、
 定点当り 41.15人（去年同期 定点当り 16.44人）
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は738件
- 28都道県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が30人を超える
- 第7週における東京都の流行規模は、全国で10位

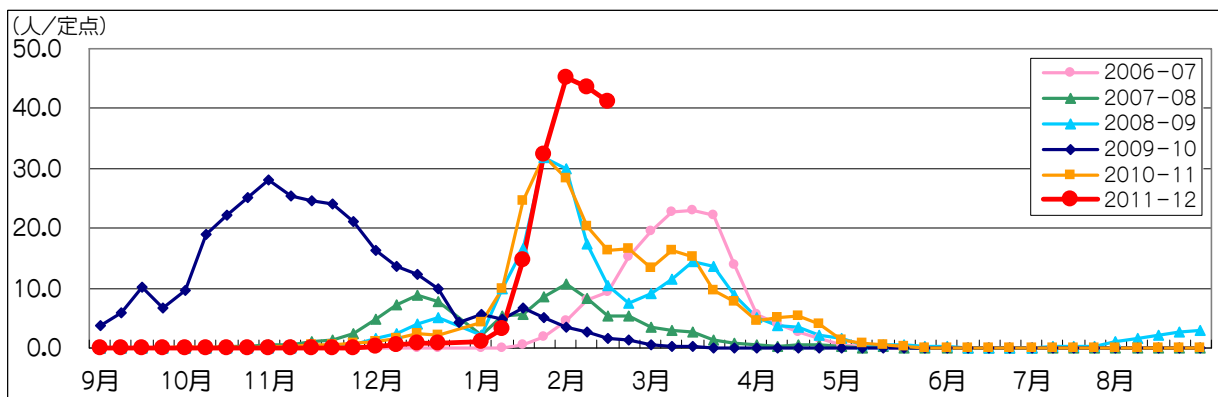


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

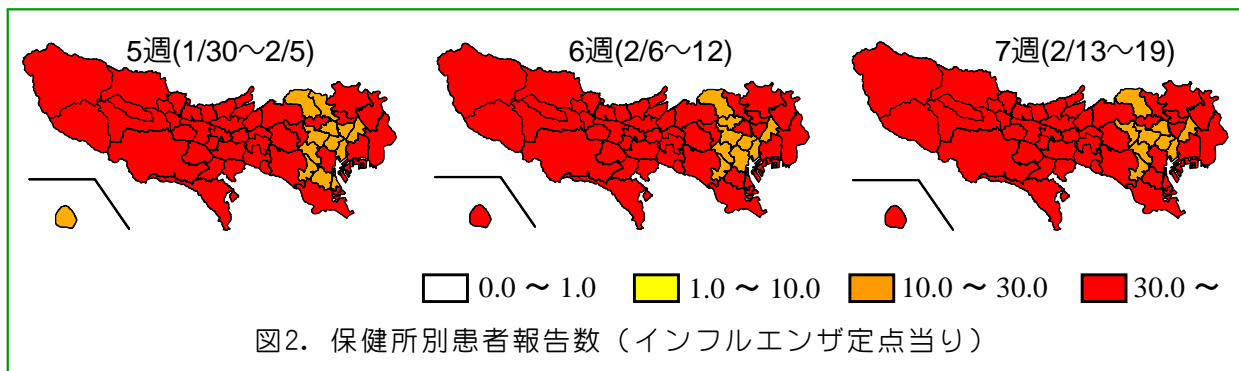


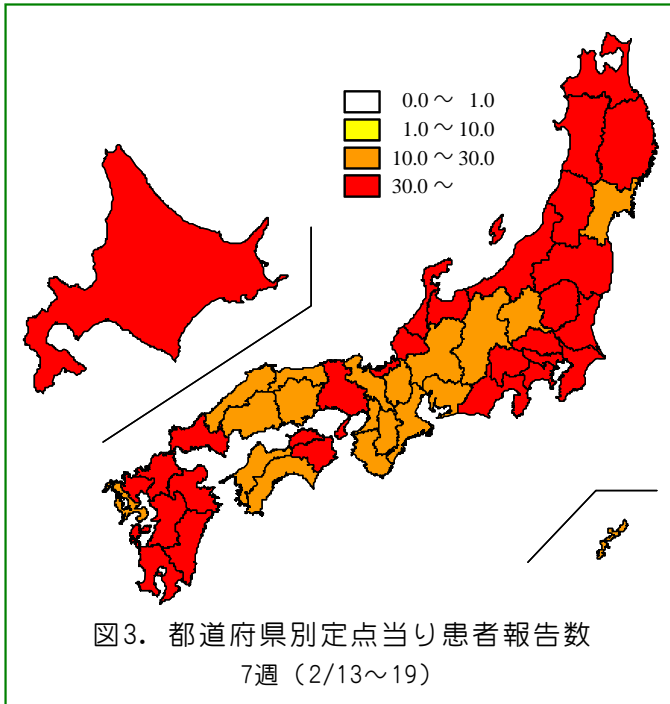
図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況 第7週（2月13日～19日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 17,200人、定点当り 41.15人と先週（43.67人/定点）から微減しました（図1）。多摩小平（61.39人/定点）、町田市（54.00人/定点）、南多摩（51.93人/定点）をはじめとする22保健所管内で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 174,871人、定点当り 35.44人です。全国は先週（40.34人/定点）の約88%になりました。大分（52.26人/定点）、埼玉（50.40人/定点）、秋田（48.24人/定点）をはじめとする28都道県で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図3）。東京

*:インフルエンザ定点
419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。
**:基幹定点
25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



(41.15人/定点)の流行規模は全国で10番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が7週に738件(内訳; 幼稚園・保育園197、小学校436、中学校71、高校5、その他の学校1、社会福祉施設15、医療機関6、その他の施設7)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**より7週に54件(2.25人/定点)の報告がありました。年齢階級別では、9歳以下が29件(53.7%)、60歳以上が17件(31.5%)となっています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-3週(9/5-1/22)	336	74	1	0	67	6
4週(1/23-29)	49	37	0	0	30	7
5週(1/30-2/5)	62	39	0	0	28	11
6週(2/6-12)	54	45	0	0	33	12
7週(2/13-19)	31	21	0	0	15	6
合計			1	0	173	42

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、7週にAH3亜型15件とB型6件が検出されています(表1、図4)。7週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

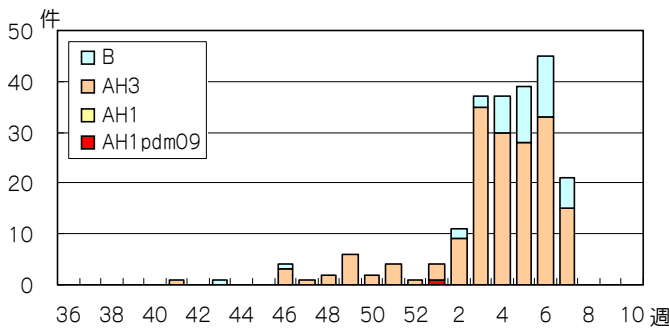


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

4週から7週の直近4週間(1月23日~2月19日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が74%と最も多くなっていますが、B型の割合が増えてきています。(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月23日までに、5都道府県からAH1pdm09亜型6件、45都道府県からAH3亜型2,447件、41都道府県からB型366件が報告されています。

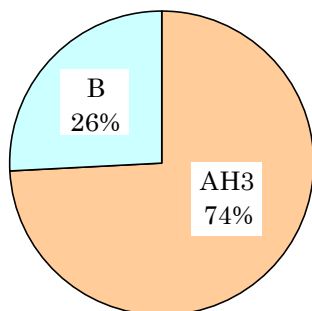


図5. 型別検出割合
直近4週間
(4~7週、センターに搬入された全検体のうち陽性となった143件の内訳)

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/